

スタート！ 介護保険運営協議会

介護保険の事業計画や制度全般についての検討、提言を行う介護保険運営協議会が7月10日に開催されました。公募委員3名を含む14名のメンバーは、各界各層から委嘱され、女性委員も5名を占めています。平成15年度からは新たな事業計画のもと、介護保険料も改定されます。皆さん緊張した面持ちで第1回目の会議に臨んでいました。

区分	氏名・住所
学識経験者	川上 則道 東京都田無市南町
学識経験者	矢嶋 昭治 都留市金井
保健医療	功刀 融 都留市四日市場
保健医療	井上 寛 都留市下谷
保健医療	中村 錦蔵 都留市中央
福祉	日向 丈夫 都留市小形山
公募	小俣 栄子 都留市古川渡
公募	安富 友治 都留市田原
公募	御園 久子 都留市田原
介護者	相川 峰子 都留市法能
事業者(施設)	山口 恒夫 都留市川茂
事業者(在宅)	金勝 武俊 都留市中央
被保険者	勝俣 光子 都留市鹿留
被保険者	板倉 京子 都留市古川渡

※任期 平成13年7月10日から平成15年3月31日



委嘱式での様子



会議での様子

ネイチャーセンター ガイド(42)

思い返せば6月、7月は雨が少なかったような気がします・・・。いつもの梅雨らしい梅雨ではなかったですね。
川の水は、畑の野菜は、山は大丈夫かな？
この8月ちょっと心配です。



特集②「カルガモ親子救出大作戦・大奮闘記」!

7月号につづき、お伝えします。皆さんはこの日記をみて、何を感じていただけるでしょうか？

センターでは、この出来事がカルガモ親子からの何らかのサインと考えています。

14:00 捕獲を開始!!

カルガモのまわりではいろんな意見がとびかかっていました。「そのままでもいい」「どうにか助けてやりたい」「このままでは飛べないヒナは流されてしまいそう」「今年でこの場所にカルガモが来るのが3回目」などなど。また、作戦を実行していると、「アミを使えば!」や「こんな風にやればつかまえられるよ」などのアドバイスもたくさんいただきました。

※すべての意見にまちがいはないと考えています。こうしてこの出来事を通していろいろな意見やアドバイスをいただける機会を得られた事をカルガモに感謝しています。また、皆さんのやさしさを大変うれしく感じました。

14:30 カルガモ親子を1畳ほどの大きさのかごに入れる作戦を実行。カルガモとの距離をうまくはかりながら、カルガモの行動をよくみながら、アミや棒を使いカルガモをかごの中へと導いていくけ

れども、なかなか入らない。

※はやる気持ちを抑えながら、ヒナの体力を心配しながら、カルガモたちをみつめる。大勢が見守る。

18:00 親が公園にあったあき缶入れのごみ箱に入る。しかし、フタがきちんとはまっていなかったため、逃げ出す。ヒナとの再会。

18:30 親が落ちつくのをまち、再度チャレンジ!! ゆっくりゆっぴりとかごの中へ・・・親の捕獲に成功!! ヒナを見守っていただいた大勢の皆さんの協力をえて、5羽の捕獲に成功。

※そして、カルガモ親子は都留第一中学校近くの菅野川へとはなされた。いま頃どうしているのだろうか? このような機会に是非とも動物の保護について考えてみてください。そう、人と森と動物たちの距離を・・・

どんな形でつきあっていけばいいのかを・・・

【この出来事に対するご意見などお待ちしています】「カルガモはなぜ、この場所にきたのか?」についてセンターでお茶でも飲みながら、お話ししましょう!!!

連絡・問合せ先 ☎(45)6222
宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター
開館時間: 午前9時から午後4時まで
休館日: 月曜日、祝祭日の翌日